



第 1778 回例会

平成 26 年 3 月 3 日(月)

18 : 30～ 海南商工会議所 4F

1. 開会点鐘
2. 国歌斉唱 「君が代」
3. ロータリーソング 「奉仕の理想」
4. ゲスト紹介
米山記念奨学生
アーマド・シャキル・ビン・アズミ 君
5. 出席報告
会員総数 51 名 出席者数名 34 名
出席率 68 % 前回修正出席率 62 %

4. 会長スピーチ 会長 小椋 孝一 君

皆さん、今晚は。早いもので、もう 3 月です。今日は 3 月 3 日ひな祭りです。女の子がいれば、家に雛人形が飾られていると思います。これからは、日に日に暖かくなってすごいやすくなってくると思います。スポーツでは、特にゴルフや野球などの季節になってきます。皆さんも体を動かして自分の体調管理に勤め、健康増進に励んでください。

今月はロータリークラブの「識字率向上月間」です。ここで、ガバナー月信に載っていた記事を紹介します。

識字率向上は 1986 年以来、国際ロータリーの強調事項ですが、1997 年 7 月の会合で理事会は毎年 7 月を識字率向上月間と定めました。ところが 2005 年 7 月の理事会決定で 2006~07 年度より 7 月から 3 月に移行しました。これを機会にわたし達ロータリアンは識字の問題を再認識し、各ロータリークラブや地区は識字率向上に関する認識を高め、あるいは独自の識字プログラムを開発し、世界的に非識字を撲滅しようとするロータリアンの努力に対する認識を向上させる絶好の機会です。

ユネスコの推計によれば、世界で 15 歳以上の 8 億人の人々が基本的な読み書き能力がなく、女性・女子は世界の非識字人口の 64% 以上を占めています。



そして女性にとって、読み書きと簡単な計算を行なう能力は、教育的、社会的、経済的機会への扉を開く可能性があります。辞書の寄贈、学校建設、個人指導者としての奉仕のいずれの形をとるにしろ、ロータリアンは識字率を高める活動を積極的に行ってています。

R I 理事会は、世界中で識字能力の大切さを強調するとともに、独自の識字率向上プロジェクトを開発し、ロータリアンが世界で行う非識字根絶の取組みについて広報する絶好の機会をロータリークラブと地区に与えるため、3 月を識字率向上月間と定めました。

米山記念奨学生のアーマド・シャキル君、出席ご苦労様です。この 3 月で当クラブの米山奨学生も終わりですが、母国のマレーシアに帰っても日本を忘れずに頑張ってください。

5. 幹事報告 幹事 大谷 徹 君

○例会臨時変更のお知らせ
那智勝浦 R C 3 月 13 日 (木) → 3 月 13 日 (木)
13:30～ 新宮東宝ボウル
(家族親睦ボウリング大会)

○休会のお知らせ

有田 R C 3 月 20 日 (木)

○例会場変更のお知らせ

大阪千代田 R C

場所：旧清教学園古野校舎

〒586-0017 大阪府河内長野市古野町 2-40

例会日：毎週、木曜日 例会開始時間：20:00～

ビジターフィー：¥1,000

6. 委員会報告

米山記念奨学生カウンセラー 阪口洋一

昨日、米山記念奨学生の終了式と歓送会が泉大津のホテルサンルート関空で行われ、シャキル君と私が出席しました。会場には奨学生 24 名とロータリー関係者、留学先の大学の教授など約 80 名が出席され奨学生に終了証書とカウンセラーに感謝状が渡されました。また、奨学生よりカウンセラーへの感謝の色紙と手作りのバラのコサージュが手



四つのテスト 實行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか ③好意と友情を深められるか
- ②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長：小椋 孝一 幹事：大谷 徹 S A A : 重光 孝義

渡されました。関係者の挨拶に続き、奨学生一人一人が1年間の思いを込め感謝のスピーチをしました。女子奨学生はこの1年間の思い出に浸り感極まって涙・涙でのスピーチでした。最高に盛り上がった終了式で私も感激しました。シャキル君も立派にスピーチをしました。

彼と一緒に過ごした1年間は本当に短く感じました。彼は勉学優秀で、性格は明るく優しく当クラブにも溶け込んでくれて本当にいい青年です。私は彼に何もしてあげられなかったのですが、彼は当クラブの皆様に温かく受け入れていただいたことに最大の感謝を感じておるようです。ありがとうございました。

7. お礼のことば

アーマド・シャキル・ビン・アズミ 君

時間が経つのがとても早く、気がつけば米山奨学生になり海南東ロータリークラブでお世話になってからもうすぐ一年になります。一回目の例会出席でここに立って緊張しながら自己紹介のスピーチをしたのがつい最近のように感じます。この一年間、毎月の例会はもちろん、このクラブと地区のさまざまなイベントを通してロータリーの考え方や活動に対する理解を深めることができました。私は月に一回しか例会に出席していませんが、クラブのホームページに掲載されている週報や、毎月家に届けられるロータリーの友の雑誌からロータリーの社会への奉仕や、世界の親善と平和のための活動を勉強することができました。

海南東ロータリークラブの皆様のおかげでこの一年間たくさんの良い思い出ができました。このクラブでお世話になっている間に和歌山に来てから初めて高野山に行きました。阪口さんと小椋会長に案内していただき仏教や日本の文化について学ぶことができました。初めてのヨットで船酔いもしましたが、夏には花田さんのヨットから花火大会を見物させていただきました。あいにくの天気で魚釣りはできませんでしたが、木地さんの案内で海から和歌山の景色をみることができました。上手にはできませんでしたが、12月には小椋会長はじめ、他の会員とご家族の皆様と一緒に餅つきも体験させていただきました。これらの体験は米山奨学生だからこそできた貴重な体験だと思います。海南東ロータリークラブで体験したことはこれからも忘れることなく、私の宝物になります。

毎月の例会では美味しい夕食を頂きながらたくさんの会員の方々と交流することができ、皆様にいろいろなことを教えていただき、日本留学を終える前に自分もまた成長することができたと思います。また、さまざまな分野で活躍されているロータリアンの皆様にアドバイスを頂き、大変勉強になりました。今年度は私の日本留学の最後の年ではありますが、この6年間の中でもっとも充実した一年となりました。この最後の年に米山奨学生として選ばれたことは誇りに思

っております。おかげさまで研究に専念することができ、和歌山大学での博士前期課程を無事終了することができました。

私はマレーシアに帰国してからもロータリーと日本の交流を続けたいと思っております。留学の経験と海南東ロータリークラブで学んだことを活かし、働いてからもマレーシアと日本との懸け橋になれるよう、背一杯がんばっていきたいと思っております。私はこれからマレーシアのどこで働くかはまだわかりませんが、もし皆様がマレーシアにいらっしゃることがあればぜひご連絡ください。

最後にこの場をお借りして皆様にお礼を申し上げたいと思います。一年間、大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

7. 閉会点鐘

次回例会

第 1779 回例会 平成 26 年 3 月 10 日(月)

海南商工会議所 4F 12:30~

ゲスト卓話 田伏啓二 様

「過疎への取り組み」まちづくりのこれから



ニコニコ・BOX

Happy Birthday
3月お祝い



○会員誕生日

2日 山畠 弥生 君

3日 倉橋 利徳 君

16日 小椋 孝一 君

27日 朝井 修 君

31日 山東 剛一 君

○奥様・旦那様誕生日

3日 楠部 悅子 様

10日 山田 由紀 様

12日 平尾美代子 様

13日 横出 美保 様

16日 田岡 美香 様

21日 花田 恵子 様

23日 荻野真由美 様

○結婚記念日

13日 重光 孝義 君

15日 小椋 孝一 君

26日 深谷 政男 君

26日 岸 友子 君

29日 土井 元司 君

○一般ニコニコ

柳生 享男 君 昨日8人目の孫の初節句のお祝いをしました。

山田 裕之 君 2人目を懷妊しました。

角谷 太基 君 山田さん、ご懷妊おめでとう。

田中 祥秀 君 ふるさと劇団 海南座のPR

中西 秀文 君 有田RCで卓話してきました。

朝井 修 君 シンガポールを拠点にフルーズ旅行に行きました。シャキル君のマレーシアも訪れました。

宮田敬之佑君 海南高校野球の寄付、何卒よろしく

林 孝次郎君 "

山名 正一 君 福井の大井原発に行ってきました。

寺下 卓 君 2月は、欠席が多くてすみません。